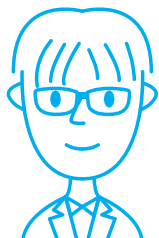


サワダより東近江のみなさんへ

「故郷は遠きにありて」とは言うけれど、東京にいた頃は能登川のことなどつゆほども思わぬ若造でした。でも多くの人に会い、齢を重ねると、故郷が近くなった。生地、親や旧友のことを思うようになった(おそ!)。今回の拙文に畏友アミイゴが絵で鮮やかにシンクロしてくれた。しかも私の若き日のコレクション展示というダメ押し付き。宝物かガラクタかは、あなたの目でお確かめを。複数のイベントもご用意しましたよ!

東へ西へ、ダイナミックな活動を続ける人気イラストレーターと語らう時間。



「旅を続けて感じる日本」「ぶっちゃけ滋賀・東近江ってどうなの?」

「アミイゴとサワダの青春とは?」

「そもそもどんな仕事?」「子育て大変じゃない?」……

スライド画像を交えて、絵、物作りの喜びに迫ります。



澤田康彦新刊エッセー 刊行記念トークイベント

のとがわの空の下で

小池アミイゴさんを迎えて

2022年6月19日(日) 14:00~15:30

◎会場：東近江市立能登川コミュニティセンターホール
〒521-1205 滋賀県東近江市鉢光寺町262
アクセス JR琵琶湖線能登川駅下車、駅西口より徒歩10分

- ◎ホスト：澤田康彦(編集者)
- ◎ゲスト：小池アミイゴ(イラストレーター)
- ◎定員：300名
- ◎参加費：無料
- ◎申込：東近江市立能登川図書館
※6月1日(水)10時から受付開始
- ◎Tel:0748-42-7007 IP:050-5801-7007

主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会
協力：東近江市立能登川図書館

澤田康彦 さわだ・やすひこ

書籍・雑誌編集者/エッセイスト

1957年滋賀県生まれ。上智大学外国語学部フランス語学科卒。在学中『本の雑誌』の書店配本部隊や、椎名誠「怪しい探検隊」に参加。マガジンハウスにて『BRUTUS』『Tarzan』等を編集。『暮しの手帖』編集長を務めたあと、2020年家族の住む京都に戻り主夫生活に。母の住む東近江市の生家にも通う日々。妻は女優の本上まなみ。近年の編集本に『戦中・戦後の暮しの記録』、エッセーに『ばら色の京都あま色の東京』、ほかに『短歌はじめました。』(穂村弘、東直子との共著)など。



小池アミイゴ こいけ・あみいご

イラストレーター

1962年群馬県生まれ。長沢節主催のセツモードセミナー卒。書籍や雑誌、広告、音楽家とコラボレートした仕事など多数。日本各地を巡り、ライブやワークショップ、展覧会開催など地方発信のムーブメントをサポート。2011年3月11日以降、東北各地を巡り絵を制作、個展「東日本」を開催し続ける。絵本『ちいさいトラック』『とうだい』(作画)『かぜひいた』『うーこのてがみ』『はるのひ』など。最新刊に『台湾客家スケッチブック』がある。



公開インタビュー

地元の幼なじみ白木芳弘による公開インタビュー
「澤田康彦、我が青春に悔いあり」(by シロキ)

6月5日(日)

- ◎会場：能登川図書館 集会ホール
- ◎時間：①13:00~14:30 ②16:00~17:30
- ◎定員：各25名
- ◎参加費：無料
- ◎聞き手：白木芳弘(番組・映像プロデューサー)
- ◎申込：東近江市立能登川図書館
※5月18日(水)10時から受付開始

子どもワークショップ

小池アミイゴの
だれでも絵が描けるワークショップ

6月18日(土)

- ◎会場：能登川図書館 集会ホール
- ◎時間：14:00~16:00
- ◎定員：幼児~小学生の家族_10組
- ◎参加費：無料
画材等こちらで準備します
- ◎申込：東近江市立能登川図書館
※6月4日(土)10時から受付開始

